

第4回日韓国際シンポジウム開催のご案内

日韓両国の環境アセスメント学会の共催による国際シンポジウムが今年で第4回を迎えます。本シンポジウムは、両国における制度の変遷、技術の発展、先駆的運用事例の紹介など、これまでに蓄積されてきた環境アセスメントのノウハウを共有することから、両国のみならず、アジアなど世界の持続可能な発展に寄与することを目指した情報交流の場です。過去にも、研究者、NGO、実務者、市民団体など多様な主体が参加し、活発なコミュニケーションを行ってきました。

今年は、韓国第二の都市である釜山で開催されます。「日韓環境アセスメントの現場から学ぶ」をテーマに、両国の事例を紹介いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ

「日韓環境アセスメントの現場から学ぶ」

日時と会場

日時 2008年11月28日(金)～29日(土)

会場 韓国 釜山大学 (<http://www.pusan.ac.kr>)

プログラム(案)

2008年11月28日

9:00～16:00	日韓国際シンポジウム <日本側発表(案)> 住宅地開発へのH E Pの適用事例(田中 章 武蔵工業大学) 道路事業での大気環境汚染予測(青山 貞一 武蔵工業大学) 国際協力分野での環境社会配慮(原科 幸彦 東京工業大学、松本 悟 メコンウオッチ) 韓国側発表は3件の予定
17:00～19:00	懇親会

2008年11月29日

9:00～17:00	エクスカージョン
------------	----------

詳しいプログラムが確定次第、環境アセスメント学会 WEB サイト (<http://www.jsia.net>) にてお知らせする予定です。

お申し込み

参加資格： どなたでも参加できます。環境アセスメント学会員以外のご参加も歓迎いたします。

参加費： 無料

申込の方法： 別紙に記入のうえ、下記の間合せ先(E-mail)にお申し込みください。

参加締切： 2008年10月31日

間合せ先

国際交流委員会(臼井) E-Mail: usgen398-symposium2008@yahoo.co.jp